

2020年12月2日



＜医療保険 EVER Prime＞の発売について

アフラック生命保険株式会社（代表取締役社長：古出 眞敏）は、医療保険の基本保障となる入院・手術・通院保障をパワーアップし、多様化する治療に対して手厚く保障する＜医療保険 EVER Prime＞を2021年1月18日（月）に新たに発売します。

当社は、長生き時代の「生きるリスク」に備えるために、公的制度や医療環境の変化、お客様のライフステージごとのリスクに応じた「生きるための保険」をお届けする「アフラック式」の考え方にに基づき商品開発や保障の最新化に取り組んでおります。今般、その「アフラック式」に基づく充実した保障を実現した＜医療保険 EVER Prime＞を開発しました。

＜医療保険 EVER Prime＞では、短期入院に対する一律10日分の保障や外来手術前後の通院保障など、多様化する治療に対して手厚い保障を実現しました。また、お客様にとって不安も大きい三大疾病の保障は、対象となる疾患を拡大するとともに支払事由を改定することで、従来より手厚い保障を備えていただけます。さらに、特定生活習慣病保障特約や健康祝金特則などを新設したことで、お客様がニーズに応じて、豊富なラインアップから必要な保障を選択できるようにしました。

また、＜医療保険 EVER Prime＞については、これまで以上にお客様にとってわかりやすい情報提供ができるように資料を作成した結果、一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会（以下UCDA*）より、UCDA認証を取得しました。

＜医療保険 EVER Prime＞の特長

① 多様なニーズにお応えできる基本保障・設計の実現

- ✓ 入院の短期化に備えるため、短期入院保障を一律5日分から一律10日分に変更しました。
- ✓ 所定の条件を満たすことで定期的に給付金を受け取ることができる、健康祝金特則を新設しました。
- ✓ 入院前後に加えて外来手術前後・放射線治療前後の通院を支払対象としました。

② 特定の疾病について今まで以上に充実した保障を提供

- ✓ 三大疾病に関する特約について、心疾患・脳血管疾患の保障対象範囲を拡大し、支払・保険料払込免除事由を改定しました。
- ✓ 女性疾病入院特約の対象疾病を拡大しました。
- ✓ 三大疾病以外の生活習慣病に対する保障として、特定生活習慣病保障特約を新設しました。

③ より多くのお客様にご加入いただける引受基準の実現

- ✓ 一部疾患の引受基準を緩和したことで、より多くのお客様にご加入いただけるようになりました。また、三大疾病に関する特約においては、高血圧の引受基準を緩和することで、特別保険料率ではなく標準体保険料率での引き受けが可能となりました。

当社は、これからも最新かつ最適な保障の提案を行うことで「生きる」を創るリーディングカンパニーとして、これまで以上にお客様のお役に立てる会社を目指します。

*UCDAとは、産業・学術・生活者の議論によって「わかりやすさ」の基準を策定し、情報コミュニケーションが生活者にとって「見やすく、わかりやすく、伝わりやすい」デザインになっているかを評価・認証する国内唯一の第三者機関です。

<ご注意>

商品の詳細については、パンフレットと合わせて「お申し込みいただく前に（契約概要・注意喚起情報・その他重要事項）」「ご契約のしおり・約款」等を必ずご確認ください。なお、この商品の発売に伴い、〈ちゃんと応える医療保険 **EVER**>は販売停止となります。

I. <医療保険 EVER Prime>の特長について

1. 多様なニーズにお応えできる基本保障・設計の実現

(1) 主契約の改定

- ✓ 短期入院保障を一律5日分から一律10日分に変更し、手術・放射線治療の金額設定のパターンを追加したことで、お客様の多様なニーズにお応えできるようになりました。加えて、所定の条件を満たすことで定期的に給付金を受け取ることができる、健康祝金特則を新設しました。

短期入院	10日分支払
------	--------

手術/放射線治療				
外来手術増額特則	-	あり	-	あり
入院手術・放射線治療増額特則	-	-	あり	あり
給付倍率（入院給付金日額に対する倍率）				
外来手術	5倍	10倍	5倍	10倍
入院手術/放射線治療	10倍	10倍	20倍	20倍
特定手術	40倍	40倍	40倍	40倍

健康祝金	所定の条件*を満たすことで 3年に1度 健康祝金を受け取ることが可能
------	-------------------------------------------

*3年ごとの健康祝金支払基準日に被保険者が生存していることに加えて、継続10日以上入院が無い場合

(2) 通院特約の改定

- ✓ 通院特約の支払事由の拡大として、入院前後に加えて外来手術前後・放射線治療前後の通院を支払対象としました。

通院期間
入院前 60日・退院後 120日 外来手術前 60日*・外来手術後 120日 放射線治療前 60日*・放射線治療後 120日

*外来手術・放射線治療の当日を含めて60日

2. 特定の疾病について今まで以上に充実した保障を提供

(1) 三大疾病一時金特約・三大疾病保険料払込免除特約の改定

- ✓ 三大疾病一時金特約・三大疾病保険料払込免除特約について、新たにその他の心疾患・脳血管疾患を保障対象とし、急性心筋梗塞・脳卒中の支払・保険料払込免除事由を「入院1日または手術」とします。

保障対象疾病・支払/保険料払込免除事由		
がん（悪性新生物）		診断*
心疾患	急性心筋梗塞	入院 1日 または 手術
	その他	入院 10日 または 手術
脳血管疾患	脳卒中	入院 1日 または 手術
	その他	入院 10日 または 手術

*三大疾病一時金特約における初回の支払事由

- ✓ また、三大疾病一時金の支払限度を1年に1回とし、さらに加入限度額も引き上げます。

支払限度・加入限度
支払限度： 1年 に1回 加入限度：入院給付金日額の200倍かつ 200万円 以下

(2) 三大疾病無制限入院特約の新設

- ✓ 三大疾病に特化した三大疾病無制限入院特約も新設しました。

保障対象疾病・支払事由		
がん（悪性新生物）		以下のいずれかに該当する入院について 日数無制限 で保障 ・主契約で支払われる1回の入院の支払限度日数をこえる入院 ・主契約で支払われる入院給付金の通算支払限度日数を超える入院
心疾患	急性心筋梗塞	
	その他	
脳血管疾患	脳卒中	
	その他	
保険期間： 終身 給付金額： 3,000円 ～ 主契約の入院給付金日額		

(3) 女性疾病入院特約の改定

- ✓ 女性疾病入院特約について、女性特有の疾病に加え女性がかかりやすい疾病・新生物を保障の対象に追加します。また、特別保険料率・部位不担保の取り扱いを開始することで、より多くのお客様にご検討いただくことが可能になりました。

対象疾病（一例）*			
女性特有の疾病	切迫早産	妊娠悪阻	卵巣機能障害
	卵巣がん	子宮体がん	子宮頸部 上皮内新生物
女性が かかりやすい 疾病	乳がん	リウマチ	貧血
	甲状腺機能 低下症	膀胱炎	下肢静脈瘤
新生物	大腸がん	肺がん	胃がん
	その他 悪性新生物	その他 上皮内新生物	その他 良性新生物
特別条件特則	料率：標準体保険料率・ 特別保険料率 不担保： 部位 ・疾病・特定高度障害状態		

*記載の病名は対象となる傷病の概要

(4) 特定生活習慣病保障特約の新設

- ✓ 三大疾病以外の生活習慣病に対する保障として、特定生活習慣病保障特約を新設しました。

対象疾病	支払事由		支払額
	初回	2～5回	
肝硬変・慢性膵炎	・入院したとき	第1回の給付金の支払事由該当日の後に到来する支払事由該当日の年単位の応当日に被保険者が生存しているとき	〈初回〉 特約給付金額 (30万～200万円) 〈2～5回目〉 特約給付金額×50%
慢性腎不全	・永続的な人工透析療法を開始したとき ・腎移植術を受けたとき		
糖尿病の合併症 (網膜症・壊疽)	・糖尿病性網膜症で網膜または硝子体に対する手術を受けたとき ・糖尿病性壊疽で手指または足指の第一関節以上の切断術（四肢切断術を含む）を受けたとき		

3. より多くのお客様にご加入いただける引受基準の実現

- ✓ 喘息・胃炎・逆流性食道炎・アトピー性皮膚炎について、特定の条件において部位不担保を適用せず引受または不担保期間を短縮します。また、がん経験者について、所定の条件を満たす場合は特別保険料率での引き受けを行います。
- ✓ 三大疾病に関する特約において、高血圧の治療投薬中の場合について、血圧の数値が安定していれば特別保険料率ではなく標準体保険料率で引き受けを行います。

II. 基本保障について

1. 基本保障について

- ✓ 突然の入院・外来手術による出費や増加している通院治療、経済的負担が深刻化する長期の入院に対してもしっかり保障できます。掛け捨てが気になる方は、健康祝金ありプランも選択できます。また、ライフステージ別のリスクに対しては、特約で備えることが可能です。

	入院給付金日額 5,000 円の場合	
	健康祝金ありプラン	健康祝金なしプラン
入院給付金	5,000 円 10 日以内の入院は一律 50,000 円	
手術給付金 放射線治療給付金 (外来手術増額特則付)	50,000 円 (特定手術は 200,000 円)	
通院給付金	5,000 円	
三大疾病無制限 入院給付金	5,000 円	
健康祝金	25,000 円	—

2. 保険料例について

- ✓ 〈条件〉基本保障の健康祝金なしプラン/60日型/総合先進医療特約付き/個別取扱/月払/定額タイプ/標準体保険料率

	年齢	三大疾病保険料 払込免除特約 なし	三大疾病保険料 払込免除特約 あり
男性	20歳	1,789円	2,058円
	30歳	2,234円	2,734円
	40歳	2,919円	3,830円
	50歳	4,399円	6,478円
	60歳	6,919円	11,488円
女性	20歳	2,004円	2,333円
	30歳	2,419円	2,947円
	40歳	2,864円	3,679円
	50歳	4,059円	5,445円
	60歳	6,109円	8,536円

III. 既契約対応について

1. 特約中途付加に関する部位・疾病不担保の運用変更

- ✓ 主契約に部位・疾病不担保がある場合であっても、特約を中途付加する際に異なる部位・疾病不担保条件を適用させることが可能になりました。また、健康状態によっては中途付加する特約について主契約の不担保を適用しない運用も開始します。

2. 通院特約の中途付加対象の拡大

- ✓ 既に通院特約が付加されていても今回新設する通院特約（通院特約〔2020〕）を付加することが可能です。

IV. UCDA認証取得について

1. 背景・目的

- ✓ 当社は企業理念のひとつに「お客様第一」を掲げ、2017年6月に「お客様本位の業務運営に係る方針」を策定し、お客様に寄り添ったサービスの向上に取り組んできました。その一環として、お客様への分かりやすい情報提供を目的に、資材におい

て「見やすさ・分かりやすさ・伝わりやすさ」の改善に努め、今回 UCDA 認証の取得に至りました。

2. 主な改善点

- ✓ お客様にとってより分かりやすく、過不足のない適切な情報量としました。
- ✓ 1行45文字以内とし、一文を読みやすくしました。
- ✓ 多様な色覚ユーザーへ配慮したカラー・デザインとしました。

3. 「パンフレット」イメージ

- ✓ 一般代理店用



- ✓ 金融機関代理店用



基本保障 長生きの時代、一生涯 備えておきたい基本の保障

保障内容	入院付金日額		特約付金 (日付別)	特約付金 (月別)
	5,000円	10,000円		
入院	疾病・災害 入院給付金	5万円 1日につき 5,000円	1日につき 10,000円 1日につき 10,000円	●
	三大疾病 特別入院給付金	5,000円	10,000円	●
	手術	5万円 1日につき 5,000円	10万円 1日につき 10,000円	●
手術	外傷手術	5万円	10万円	●
	入院手術	5万円	10万円	●
	特定手術	20万円	40万円	●
放射線治療	放射線治療給付金	5万円	10万円	●
通院	疾病・災害 通院給付金	5,000円	10,000円	●
祝金	健康祝い	2.5万円	5万円	●

※ ニーズに応じて付加できます。 三大疾病保険料払込免除 免除事由に該当したとき 以後の 保険料のお払込みは不要です 保障は継続します

保障内容

保障内容	男女共通		女性専用	
	EVER Prime	EVER Prime	EVER Prime	EVER Prime
基本保障	入院	●	●	●
	手術	●	●	●
	放射線治療	●	●	●
先進医療	通院	●	●	●
	先進医療給付金	●	●	●
	特約など	●	●	●

※ 特約はあわせて特約付加できます。

三大疾病 三大疾病特別入院給付金 50万円 1日につき

生活習慣病 特定生活習慣病保障給付金 50万円 1日につき

健康祝い 健康祝い金 25万円 1日につき